

2011年6月27日
三菱電機株式会社

プライベートユース向けの22V型を「録画テレビ」にラインアップ
三菱液晶テレビ「らく楽録画テレビ REAL」 BLR500 シリーズ新製品発売

三菱電機株式会社は、「らく楽録画テレビ REAL」の新シリーズとして、22V型の小型サイズの液晶テレビにハードディスクとブルーレイディスクレコーダーの両方を搭載した BLR500 シリーズ LCD-22BLR500 を7月21日に発売します。操作が簡単で軽量の「グット楽リモコン」により、「録る」「見る」「残す」が簡単に操作できます。



三菱液晶テレビ「らく楽録画テレビ REAL」 LCD-22BLR500 グット楽リモコン

新商品の特長

1. 22V型にハードディスクとブルーレイディスクレコーダーの両方を搭載 らく楽アシスト

- ・1台でデジタル放送を「録る」「見る」「残す」ことができるオールインワンモデル
- ・アンテナと電源を接続するだけの簡単配線で、テレビを置く場所だけの省スペース設置
- ・部屋の隅にテレビを設置してもディスクの出し入れがしやすい「前面ディスクトレイ」

2. プライベートユース向けを意識したデザイン

- ・スタンド部分にブルーレイディスクレコーダーを収納したコンパクト設計
- ・アンテナ線や電源コードは本体後ろ側に収納でき、場所をとらずスッキリと設置可能
- ・本体前面とスタンドにヘアライン加工を採用

3. 大きな文字でわかりやすい、シートボタン式の「グット楽リモコン」 らく楽アシスト

- ・「予約」「見る」「残す」の3つの大きなボタンで、シンプルに操作できる「グット楽リモコン」
- ・質量約100g^{※1}の軽量リモコン
- ・水や汚れにも強いシートボタンを採用

※1 乾電池を含む

発売の概要

| 商品名 | 形名 | 型 | 希望小売価格 | 発売日 | 当初月産台数 |
|--|--------------|------|--------|-------|--------|
| ハードディスク内蔵ブルーレイディスクレコーダー搭載 液晶テレビ「REAL」 | LCD-22BLR500 | 22V型 | オープン | 7月21日 | 5,000台 |

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 電話 03-3218-2359 FAX03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

発売の狙い

2011年7月の地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行に向け、リビングで使用される中大型テレビではデジタル対応化がかなり進んでいますが、寝室や子ども部屋など他の部屋で使用されている小型テレビのデジタル対応化は遅れており、今後の需要増が期待されます。こうした状況の中、小型テレビにおいても、1台で番組の視聴と録画が手軽にできる録画テレビのニーズが高まっています。

当社は2009年にハードディスクとブルーレイディスクレコーダーの両方を搭載したオールインワン録画テレビを業界に先駆けて発売し、現在は26V型から55V型までのラインアップを揃え、使いやすさと簡単設置がご好評をいただいております。

今回、大きな文字でわかりやすい「グット楽リモコン」により、録画予約から再生、ダビングまでシンプルな手順で操作できる「らく楽録画テレビ REAL」の新製品として、プライベートユース向けの22V型の小型の録画テレビを発売します。

特長の詳細

1. 22V型にハードディスクとブルーレイディスクレコーダーの両方を搭載 らく楽アシスト

1台でデジタル放送を「録る」「見る」「残す」ことができるオールインワンモデルの液晶テレビに小型の22V型をラインアップしました。市販やレンタルのブルーレイソフトも再生できます。テレビとレコーダーとを接続する手間が不要で、配線はアンテナ線と電源コードのみですので、スッキリと省スペースに設置できます。また、ディスクの出し入れを手前から簡単に行える前面ディスクトレイを採用しているため、部屋の隅に設置した場合でも、ディスクの出し入れ操作に影響がありません。

2. プライベートユース向けを意識したデザイン

スタンド部分にブルーレイディスクレコーダーを収納したコンパクト設計なので、様々な場所に設置できます。画面回りの本体前面とスタンド上面には高級感のあるヘアライン加工を採用し、黒光沢とのコンビネーションで、上質なデザインに仕上げました。

3. 大きな文字でわかりやすい、シートボタン式の「グット楽リモコン」 らく楽アシスト

付属のリモコン「グット楽リモコン」は、よく使うボタンを大きくわかりやすく配置したフラットな1層構造のリモコンです。「予約」「見る」「残す」の3つのボタンは特に大きく配置しており、このリモコン1つで録画予約から再生、ダビングまで、シンプルな手順で操作できます。リモコン質量は乾電池を含んでも約100gととても軽量で、手軽に操作できます。また、水や汚れに強いシートボタン式のリモコンなので、水滴が付着した場合なども、簡単に拭き取ることができます。チャンネルボタンを数字の形そのままの凸文字としており、文字が見えにくい場合でも触ればわかるので、便利にご利用いただけます。

その他の特長

1. 録画テレビの豊富な機能がらくに楽しめる「らく楽アシスト」機能群 らく楽アシスト

(1)音で操作をわかりやすくする「しゃべるテレビ」機能と「報知音」機能

1)「しゃべるテレビ」機能

電子番組表(EPG)の番組タイトルや内容、予約状況などを音声でお知らせします。メニュー項目を読み上げることもできるので、文字が見えにくい場合にも操作がしやすく便利です。読み上げ速度や音量は、お好みにあわせて変更できます。

2)「報知音」機能

リモコン操作でボタンが押されたことを「報知音」でお知らせします。ボタンの二重押しなどの誤操作を防止できます。

(2)「らくらく設定」機能

テレビ設置時に行うチャンネル設定などを、問いかけ方式で設定できます。郵便番号や市外局番を入力するだけでデジタル放送のチャンネル設定が完了します。

(3)「おすすめ音量」機能

番組やDVDソフトなど、コンテンツ全体の音量感が常に一定の範囲内になるよう自動調整します。

(4)「声ハッキリ」モード

アナウンサーや人の声が聞き取りやすくなります。

(5)「おすすめ自動録画」機能^{※2}

録画・再生などの履歴からユーザーの傾向や好みを解析し、その傾向や好みに合わせて番組を自動的に録画します。

※2 録画・再生設定画面で、「入（安心型のみ）」、「入（発掘型のみ）」、「入（安心型＋発掘型）」からいずれかを選択しておく必要があります

2. 「効率よく見る」ための当社独自の機能群を搭載

(1)「おすすめ自動チャプター」^{※3}

番組を内蔵ハードディスクへ予約録画する時に、音や映像などの切り換わりを認識して自動でチャプターを作成します。録画した番組の再生中にリモコンの「次／ジャンプ」ボタンを押すと、次のチャプターにジャンプして視聴できます。

※3 録画・再生設定画面で自動チャプターマークの設定を「おすすめ自動 1」あるいは「おすすめ自動 2」に設定しておく必要があります

(2)「見どころ再生」^{※4}

内蔵ハードディスクに予約録画したスポーツ番組や音楽番組の見どころだけを自動で再生できます。見どころ部分だけをブルーレイディスクや記録型 DVD に保存することもできます。

※4 録画・再生設定画面で見どころ再生情報を「生成する」を選択しておく必要があります

(3)「シーン検索」^{※3}

内蔵ハードディスクに予約録画した番組の再生中に、リモコンの「シーン検索」ボタンを押すと、場面が切り替わるところなどの場面（シーン）が表示されます。見たい場面を選んで「決定」ボタンを押すと、選んだ場面から再生することができます。

3. フルハイビジョン映像を 12 倍長時間記録できる

(1)ハードディスクとブルーレイディスクへの長時間フルハイビジョン記録

圧縮効率の高い記録方式である MPEG-4 AVC/H.264 映像圧縮方式を採用しました。デジタル放送の映像データを圧縮せずに記録する DR モードに比べ、約 12 倍^{※5}の長時間フルハイビジョン記録が可能です。これにより、ブルーレイディスク（片面 2 層：50GB）にフルハイビジョン映像を約 52 時間^{※6}記録できます。

(2) 内蔵ハードディスク 500GB

内蔵ハードディスクは 500GB を搭載しました。これにより、フルハイビジョン映像を最大約 540 時間^{※6}長時間録画できます。

(3)記録型 DVD へのフルハイビジョン記録

記録型 DVD へフルハイビジョン映像を記録するために策定された AVCRECTM規格に対応しているため、DVD-R/-RW（片面 1 層、4.7GB）に最大約 4 時間 50 分^{※6}、DVD-R DL（片面 2 層、8.5GB）に最大約 9 時間^{※6}フルハイビジョン映像を記録できます。

(4)フルハイビジョン長時間モードでのデジタル放送 2 番組同時録画

フルハイビジョン長時間録画モードでの 2 番組同時録画も、録画後に指定の録画モードに自動変換することにより可能です^{※7}。また、2 番組同時録画中にブルーレイディスクを再生できます。

※5 ハードディスク、ブルーレイディスクに、BS・110 度 CS デジタルのハイビジョン映像（約 24Mbps）を録画モード DR（放送波そのままのビットレート）と録画モード AE（12 倍モード）（約 2Mbps）で記録した場合との比較。画質が劣化する場合がありますが、デジタル放送をハイビジョンフォーマット（水平 1920×垂直 1080 画素）で、ハードディスク、ブルーレイディスクに約 12 倍の長時間録画が可能

※6 録画モード AE（12 倍モード）で記録時

※7 ハードディスクへの 2 番組同時録画時のみ

4. 多チャンネルの豊富な番組をハイビジョン画質で録画する「スカパー！HD 録画」に対応

映画、スポーツ、音楽から国内外のドラマまで多彩な番組を放送するスカパー！HD のハイビジョン番組をハイビジョン画質のまま録画できる「スカパー！HD 録画」^{※8}に対応しています。LAN ケーブルでスカパー！HD 対応チューナーと本機とを接続すれば、録画予約もスカパー！HD 対応チューナーの番組表から簡単に行えます。

※8 「スカパー！HD 録画」を利用するためには、スカパー！HD 視聴のご契約とスカパー！HD 対応チューナーが必要です。スカパー！HD で放送中の標準画質番組は標準画質での録画となります。

5. 各種ネットワーク機能搭載

(1)「アクトビラ」^{※9}対応

デジタルテレビ向けのネットサービスである「アクトビラ」に対応しています。ブロードバンド回線に接続することで、生活に役立つ情報や、豊富な映像コンテンツを楽しめます。全

画面で迫力のあるハイビジョン映像を視聴できる「アクトビラ ビデオ・フル」に対応するとともに、映画やドラマなど様々な映像コンテンツを内蔵ハードディスクにダウンロードすることで、ダウンロードした映像コンテンツを視聴できる「アクトビラ ビデオ・ダウンロード レンタル」、ブルーレイディスクや記録型 DVD へダビングして楽しむことのできる「アクトビラ ビデオ・ダウンロードセル」にも対応しています。

※9 「アクトビラ」とは、株式会社アクトビラが提供するデジタルテレビ向けネットサービスの総称です。「アクトビラ」を利用するためには、インターネットのブロードバンド環境(ADSL、FTTH、CATV など)が必要です。「アクトビラ」の利用には、一部の有料サービスを除き料金はかかりません。ただし回線利用料やプロバイダーとの契約・使用料金が別途必要です。

(2) 「TSUTAYA TV」※10 対応

株式会社 TSUTAYA TV が提供する、映画や海外ドラマなど、様々な映像コンテンツを視聴できる「TSUTAYA TV」に対応しています。視聴形式はレンタル（ストリーミング）／レンタル（ダウンロード）／セル（動画販売）の 3 パターンです。TSUTAYA をはじめとする提携先で利用金額に応じて貯めることができる「T ポイント」を使って動画も見られます。

※10 プロバイダーや回線事業者との契約手続き・使用料は別途必要です。

(3) 「BD-LIVE™」対応

インターネットを通じて、追加コンテンツを取得できる「BD-LIVE™」に対応しています。「BD-LIVE™」対応の BD-ROM を再生し、インターネット経由で映画会社が用意するサーバーに接続することで、再生字幕や特典映像など、元々ディスクには記録されていないさまざまなコンテンツをダウンロードし、楽しむことができます。

6. 使う人に合わせた簡単で便利な機能を満載

(1) 「フリーワード検索」機能

番組タイトルや出演者名などのフリーワードを入力すれば、関連する番組を表示します。また、「スポーツ」「音楽」などのキーワードでも番組を検索することができるので、お好みの番組を簡単に探せます。

(2) デジタル放送 2 番組同時録画※11

地上波デジタルチューナーと BS・110 度 CS デジタルチューナーを 2 つずつ搭載しているので、2 つのデジタル放送番組を同時に録画できます。

※11 2 番組同時録画中の視聴は、録画中のどちらかの番組のみとなります

(3) SD カードスロット、USB 端子を装備

SD カード※12 と USB ケーブル接続の入力に対応しています。デジタルカメラなどで撮影した写真をテレビ画面で確認できます。AVCHD 方式で記録されたデジタルビデオカメラの映像も、内蔵ハードディスクにダビングすることで再生はもちろん、ブルーレイディスクや記録型 DVD に再度ダビングできます。

※12 SDXC メモリーカードには対応していません

(4) i.LINK (TS 入力) 端子を装備

CATV 用セットトップボックスからの録画に対応しています。

(5) 「ECO 画質モード」

明るさセンサー※13 と視聴者別設定の機能により、視聴者の年代に合わせて画面の内容に適した明るさや色味に自動調整します。

※13 ご家庭の明るさ環境に合わせて、画面の輝度・コントラストを自動調整します

(6) 「チルト」機能

手動操作で画面角度の傾きを上下に調整することができるので、高画質映像と高音質を正面の見やすい位置でお楽しみいただけます。

7. 省エネに貢献する商品設計と、「環境リスク物質の排除」に配慮した商品づくり

(1) LED バックライト搭載

(2) 省エネに貢献する商品設計

- ・「ECO 画質モード」機能で消費電力をセーブ
- ・無信号時（約 10 分後）電源オートオフ
- ・無操作時（約 3 時間以上）電源オートオフ
- ・明るさセンサーの検知で、部屋の照明が消えて真っ暗になると電源オートオフ
- ・主電源 [切] 時は待機時消費電力をセーブ

(3)省エネ効果を画面上で確認できる「ECO メーター」「ECO モニター」

・「ECO メーター」

現在の概算消費電力や省エネ度がひと目で分かります。「ECO 画質モード」の設定状況を葉っぱのアイコンでお知らせします。

・「ECO モニター」※14

現在の省エネ設定と省エネ設定を行わない場合を比較して、電気代やCO₂の排出量の概算累積削減量を表示します。

※14 「ECO 画質モード」時と工場出荷時とを比較したバックライトの消費電力削減量の累積値。実際のテレビ全体の消費電力とは異なります。また、使用環境や設定状況により数値は異なります

(4)J-Moss※15の規定に基づく「グリーンマーク」適応

※15 資源有効利用促進法に基づく、特定の化学物質の含有表示方法

主な仕様

| | | |
|---------------------|--|------|
| 種類 | ハードディスク内蔵ブルーレイディスクレコーダー搭載液晶テレビ | |
| 形名 | LCD-22BLR500 | |
| 画面サイズ※16 | 22V 型 | |
| 画面アスペクト比 | 16:9 | |
| 画素数 (パネル種類) | 水平 1366×垂直 768 (ワイド XGA) | |
| チューナー 内蔵 | 地上デジタル | ○ ×2 |
| | BS デジタル | ○ ×2 |
| | 110度CS デジタル | ○ ×2 |
| | 地上アナログ | — |
| CATV パススルー対応 | ○ | |
| 電源 | AC100V 50/60Hz | |
| 内蔵スピーカー数 | 2 | |
| 音声実用最大出力 (JEITA) | 3W+3W | |
| HDMI 入力端子 | 2 系統 2 端子 | |
| ビデオ入力端子 | 2 系統 2 端子(内1系統の映像は S2 端子またはコンポジット) | |
| 音声出力端子 | 1 系統 1 端子 | |
| デジタル 光音声出力端子 | 1 系統 1 端子 | |
| ヘッドホン端子 | 1 端子 | |
| USB 端子 | 1 | |
| i.LINK (TS 入力)端子 | 1 | |
| SD カードスロット | 1 | |
| LAN 端子 | 1 | |
| 消費電力 | 未定 (消費電力、年間消費電力量、外形寸法、質量等については 順次当社ホームページで公開します) | |
| 年間消費電力量※17 | | |
| リモコン待機時 消費電力 | | |
| 主電源「切」時 消費電力 | | |
| 外形寸法 | | |
| 幅 | | |
| 高さ | | |
| 奥行き | | |
| 質量 | | |

※16 テレビの「〇〇V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です

※17 年間消費電力量は「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。トップランナー基準(目標年度：平成24年度)に基づく値を記載しています

<レコーダー部仕様>

| | | | |
|-------------|--------------------------------|--|--------|
| ハードディスク容量 | | 500GB | |
| メディアの種類 | 録画(メディアに直接) | HDD BD-RE ^{*18} BD-R ^{*19} | |
| | デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組、「ダビング10」番組 | BD-RE ^{*18} BD-R ^{*19} DVD-RW(VR方式) ^{*20} DVD-RW(AVCREC方式) ^{*20} DVD-R(VR方式) ^{*21} DVD-R(AVCREC方式) ^{*21} | |
| | 外部入力 | HDD BD-RE ^{*18} BD-R ^{*19} DVD-RW(VR方式) ^{*20} DVD-RW(Video方式) ^{*20} DVD-R(VR方式) ^{*21} DVD-R(Video方式) ^{*21} | |
| | 再生 | HDD BD-RE ^{*18} BD-R ^{*19} DVD-RW(VR方式) ^{*20} DVD-RW(AVCREC方式) ^{*20} DVD-RW(Video方式) ^{*20} DVD-R(VR方式) ^{*21} DVD-R(AVCREC方式) ^{*21} DVD-R(Video方式) ^{*21} BDビデオ ^{*22} DVDビデオ ^{*23} 音楽用CD ^{*24} CD(JPEG) ^{*25} SD(JPEG) ^{*26} USB(JPEG) ^{*26} DVD(AVCHD) ^{*27} SD(AVCHD) ^{*28} USB(AVCHD) ^{*28} | |
| ハードディスク録画時間 | DRモード | 地上デジタルHD放送 | 約63時間 |
| | | BSデジタルHD放送 | 約45時間 |
| | | BSデジタルSD放送 | 約90時間 |
| | AFモード | | 約80時間 |
| | ANモード | | 約126時間 |
| | AE(12倍)モード | | 約540時間 |
| | XPモード | | 約110時間 |
| | SPモード | | 約222時間 |
| LPモード | | 約442時間 | |
| EP(8時間)モード | | 約887時間 | |

* 録画時間はおよその目安です

< 「スカパー！HD録画」録画可能時間の目安 > ※29

| 録画モード※30 | | 本体内蔵ハードディスク(500GB) |
|----------|-------------------------|-------------------------------|
| DR モード | スカパー！HD (ハイビジョン画質番組) | 約 120 時間 (約 65～150 時間)※31 |
| | スカパー！HD (標準画質番組) | 約 205 時間 (約 130～395 時間)※31 |

- ※18 BD-RE DL (2層) 50GB/BD-RE SL (1層) 25GB (Ver.2.1 準拠 高速記録 2倍速ディスクまで使用可)
- ※19 BD-R DL (2層) 50GB/BD-R SL (1層) 25GB (Ver.1.1、1.2、1.3 準拠 高速記録 6倍速ディスクまで使用可)
- ※20 片面 4.7GB (Ver.1.1、1.2 準拠 高速記録 6倍速ディスクまで使用可)
- ※21 DVD-R (1層) 4.7GB/DVD-R DL (2層) 8.5GB (Ver.2.0、2.1 高速記録 16倍速ディスクまで使用可、Ver.3.0 高速記録 8倍速ディスクまで使用可)。DVD-R DL へのダビングはAVCREC方式のみの対応となります
- ※22 リージョンコードに「A」が含まれるディスク
- ※23 リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク
- ※24 音楽用 CD (CD-DA)、音楽用 CD 形式で記録され、ファイナライズ済みの CD-RW/CD-R
- ※25 JPEG ファイルが記録された CD-RW/CD-R
- ※26 JPEG ファイルが記録された SDHC (4GB～32GB) /SD (8MB～2GB) /USB 機器
- ※27 AVCHD 方式で記録され、ファイナライズ済みの DVD-RW/DVD-R
- ※28 AVCHD 方式で記録された SDHC (4GB～32GB) /SD (8MB～2GB) /AVCHD 方式のビデオカメラ機器の USB 接続。本機では直接再生はできません。ハードディスクへダビングした後、再生できます
- ※29 「スカパー！HD録画」録画可能時間の目安です。録画時間を保証するものではありません
- ※30 「スカパー！HD録画」の録画モードは、DR モードだけとなります
- ※31 「スカパー！HD録画」録画可能時間は、録画する番組により異なります。() 内の時間は、変動する録画可能時間の目安です。録画時間の残量を表示する場合、表示の残量と実際の残量は異なる場合があります

商標関連

1. “Blu-ray Disc™ (ブルーレイディスク)” “Blu-ray™ (ブルーレイ)” “BD-LIVE™” “AVCREC™” は、ブルーレイディスク アソシエーションの商標です。
2. 『「スカパー！HD録画」ロゴ』は、スカパーJSAT 株式会社の登録商標です。
3. 「アクトビラ」は株式会社アクトビラの登録商標です。
4. 「TSUTAYA TV」は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の登録商標です。
5. AVCHD はパナソニック株式会社およびソニー株式会社の商標です。
6. i.LINK はソニー株式会社の商標です。
7. 電子番組表は、米国 Rovi Corporation が開発した「G ガイド」を採用しています。
ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。



8. HDMI、HDMI ロゴおよび High definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLC の商標または登録商標です。

製作担当工場

三菱電機株式会社 京都製作所 AV 営業統轄部 AV 企画課
〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所 1 番地
TEL : 075-958-3449

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機お客さま相談センター
TEL 0120-139-365

* ニュースリリースに記載されている内容は、広報発表日時点の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください